

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院放射線治療科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2013 年 4 月 1 日 ～ 2023 年 5 月 31 日の間 に、虎の門病院放射線治療科で、全身照射（Total Body Irradiation, TBI）を受けられた方

【研究課題名】

TBI（全身照射）における新プロトコルの有用性評価

【研究の目的・背景】

2019 年、虎の門病院の新病院移転を機に全身照射（Total Body Irradiation, TBI）のプロトコルを変更した。

TBI 新プロトコルと旧プロトコルの比較により、新プロトコルが臨床的に有用かどうか評価する。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2023 年 7 月 24 日 ～ 2026 年 12 月 31 日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院 放射線治療科 小塚拓洋のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

提供はありません

【利用する診療情報】

患者背景：年齢、性別、身長、体重、原疾患名、移植時病期、移植前 performance status、基礎疾患、喫煙歴

移植情報：移植前処置、GVHD 予防薬、移植日、移植細胞の種類、移植細胞数、好中球生着日、pre-engraftment immune reactions (PIR) および graft-versus-host disease (GVHD) の有無、ステージ、グレード、非感染性呼吸器疾患の有無、臓器別線量

身体所見：体温、血圧、脈拍、自覚症状、他覚症状

血液検査：血算、生化学、凝固

画像検査：胸部 X 線、CT、腹部超音波

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2025 年 1 月 1 日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 放射線部 ・ 臺洋平

電話 03-3588-1111(代表)